

施設名	7月	8月
鳥根県立八雲立つ風土記の丘 ☎0852-23-2485 休 火曜日(祝日の場合翌日) 時 9:00~17:00(入館は16:30まで)	7/9 14:00~16:00 第454回風土記の丘教室 「大原都家を探る」 講師:坂本 諭司氏(雲南市教育委員会) ●事前申込不要●料金/資料代200円	7/16 9:00~17:00 休館日:会期中無休 不思議な道具は何のため? 古代の謎に挑戦! 入館料/一般200円、大学生100円、高校生以下無料 ミニ企画展「古代の謎を解き明かせ!」 7/30 14:00~16:00 友の会講演会 「古墳時代の女性首長と卑弥呼」 講師:清家 章氏(高知大学教授) ●定員:80名(要申込)●料金/一般300円、友の会会員200円
鳥根県立美術館 ☎0852-55-4700 休 火曜日 時 10:00~日没後30分 (展示室への入場は日没時刻まで) 料 料金/(当日券)一般1000円(前売券900円)コロンブス展とセット) 大学生600円 小中学生300円	6/10 10:00~17:00(祝) ●6/28(火)休館日(作品約10点を展示替) 日本画の巨人 生誕130年 松岡映丘展 ~華麗なる近代やまと絵の世界~ 大正から昭和にかけて活躍した近代日本画の巨人 松岡映丘。源氏物語など日本古典文学をテーマに王朝風情、武者などを色鮮やかに描き、その優麗でロマンチックな作品は現代の私たちの心を惹きかち惹きかちしてやまぬ。本展では、その輝かしい画業を振り返り、代表作約60点や下絵、スケッチなどを一堂に展示します。	7/29 9:00~9:55 宗廣コレクション 芹沢銈介 模様遊び 色に喜ぶ 「カサトビ」特別展 型染染の人間国宝・芹沢銈介、柳宗悦、河井寛次郎、浜田庄司らとともに、民芸運動を主導した日本を代表する染織家です。本展では、自身も染織家である宗廣陽助氏のコレクションから、芹沢を代表する型染染の屏風、襦袢、着物、染絵等を一堂に展示します。優れた色彩感覚・斬新な構成力に溢れ、どこか郷愁を誘う、芹沢芸術の魅力をご堪能ください。
モニュメント・ジウム 来待ストーン ☎0852-66-9050 休 毎週火曜日(祝日の場合翌日) 8/16(火)は休まず開館、7/11(月)・8/22(月)はミュージアムのみ開館 時 9:00~17:00	7/30 10:00~13:30~ 夏休み「カラ」粘土で陶芸体験教室【陶芸館】 粘土を使って、楽しい器やカップを作ります。●約2時間●定員/30名(午前・午後各部とも) ●7/25(水)までにお申込下さい。●参加費用/小学生1500円、親子体験2000円	8/13 10:00~14:00 夏休み「きまち石彫刻体験」教室 【体験工房】小学生を対象に来待石の彫刻・来待石の付け体験を指導。保護者の方の参加可。各日の前日までにお申込下さい。 ●参加費用/2000円
穴道湖グリーンパーク ☎0853-63-0787 FAX0853-63-0797 休 毎週火曜日(祝日の場合翌平日休) 時 9:30~17:00 無料	7/3 10:00~11:00、13:00~ 穴道湖グリーンパーク グリーンパークで夏の昆虫を探そう! 7月の穴道湖グリーンパークの園内でみられる昆虫について採集や観察を行います。雨天時は園内に世界最大の昆虫標本を観察したり、スケッチしたりします。 ●参加費/100円 ●定員/各回20名	8/13 10:00~11:00、13:00~ 穴道湖グリーンパーク グリーンパークで夏の昆虫を探そう2 8月の穴道湖グリーンパークの園内でみられる昆虫について採集や観察を行います。雨天時は園内に世界最大の昆虫標本を観察したり、スケッチしたりします。 ●参加費/100円 ●定員/各回20名
穴道湖自然館ゴビウス ☎0853-63-7100 休 毎週火曜日(祝日の場合翌平日休) 時 9:30~17:00(最終入館16時30分) 料 大人500円、小中高生200円、幼児無料	6/15 10:00~12:00(穴道湖自然館ゴビウス) 企画展示「アメンボのふしぎ」 池や田んぼの水面をスイスイ滑っているおなじみの昆虫「アメンボ」。各種のむけかたや出雲地方でみられるアメンボについて生態展示とパネルで解説します。	8/27 10:00~12:00(穴道湖自然館ゴビウス) 水草の茂みには何が? (水草の中の生き物観察) 水草の茂みにはたくましく生きる生きものがあふれています。そんな水草のまわりを中心に生きものを捕まえて観察しましょう。 ●参加費/大人500円、小中高生260円 ●定員/先着20名
安来観光交流プラザ2Fギャラリー ☎0854-23-7667 (JR安来駅隣接) 休 12/31、1/1 時 8:30~22:00	7/8 10:00~17:00(最終日は16:00まで) 第16回安来版画会 作品展 木版画同好グループによる版画の作品展 ●入場無料	8/6 8:30~18:00 やすぎ月の輪まつり特別展 ●入場無料
和鋼博物館 ☎0854-23-2500 時 9:00~17:00(入場は16:30まで) 休 水曜日(祝日の場合は翌日)	7/30 8:30~17:00(初日は11:00から) 「やすぎがすぎ」写真展 入場無料 安来市内にはまだまだ私たちが知らない素晴らしい風景がたくさんあります。何気ない、けど心やすまる安来の風景写真展。みなさんも、もっと「やすぎがすぎ」になるかも...	8/21 午前部 9:30~11:30 午後部 13:00~15:00 和鋼博物館8月期公開講座【和鋼博物館1階 補修工作室】 ●参加費/無料(定員は午前、午後共に18名まで) ●申し込み受付/8/1(月)から15(月)まで(定員に達し次第締切) ●持ってくる物/ご家庭の物(3本まで)、タオル(汚れてもよいもの)、服装も汚れてもよいもの、もしくはエプロン持参のこと
足立美術館 ☎0854-28-7111 休 年中無休 時 4~9月/9:00~17:30 10~3月/9:00~17:00 料 大人2200円/大学生1700円/高校生900円/小・中学生400円	6/25 9:00~9:27 AM9:00~PM17:30 足立美術館(新館) 現代日本画名品選~院展の若手作家と宮廻正明ら郷土の画家を中心に~ 講師の指導を受けながら自分らで包丁を研ぐ参加者(昨年の「包丁研ぎ教室」)▶	7/30 9:00~9:11 夏休み特別企画「童画の世界」展~Picture for Children~ 本展では林義雄、鈴木寿雄の作品を中心に、ほのぼのとした温かみのある童画の数々を展示いたします。
米子市美術館 ☎0859-34-2424 休 毎週水曜日 時 10:00~18:00	●料金/一般:500(300円)、高校・大学生:200(100円)、中学生以下:無料 ※()内は前売り、15名以上の団体、70歳以上の方、障がいのある方及び付き添いの方(1名)の料金。	7/30 10:00~18:00 「カサトビ」特別展 企画展 川崎・砂子の里資料館所蔵 浮世絵名品展【第2展示室】 2010年に米子市観光協会と産業界観光推進に関する協定書を締結した、(社)川崎市観光協会会長で川崎・砂子の里資料館館長の斎藤文夫氏が収集してきた3,000点にのぼる作品の中から、当地にゆかりのある初代 歌川広重(1797~1858)「六十余州名所図会 泊番 大野 大川遠望」をはじめ、厳選した浮世絵の名品を展覧します。
丸京庵市民ギャラリー ☎0859-31-0285 休 毎週火曜日 時 10:00~18:00 入館料/無料	6/30 7/11 日 ペシャワール会現地報告写真展2011	7/27 8/1 日 大前義弘絵画作品展
コミュニティプラザ百花堂 ☎0859-35-3911 休 なし 時 10:00~18:00(最終日16:00まで) 料 入館料/無料	6/29 7/4 日 百花堂の二十年 景北孝 古希記念 木版詩画展	7/29 8/31 日 「僕に出会った言葉たち」書・写真・二人展
皆生温泉素鳳ふるさと館 ☎0859-34-2888 休 毎月第2・第4火曜日 時 9:00~17:00 入館料/中学生以上250円 小学生以下無料	6/15 8/7 日 素鳳コレクション 旅のおもかげ ~版の世界~ 版で型どる模様から風景まで	8/11 9/10/10 日(祝) 素鳳コレクション 祭、ハレの日 ~人形で楽しむ日本の祭り~
海とくらしの史料館 ☎0859-44-2000 休 火曜日(祝祭日の場合は翌日) 時 9:30~17:00(入館受付は 16:30まで) ※12/29~1/30の間は10:00~15:30 ※12/31~1/1 休	6/15 7/10 日 橋本興家版画展「水模様」 【企画展示】橋本興家版画より「水模様」をテーマに展示いたします。 入館料/大人400円 小中高100円 幼児無料	7/13 8/17 日(7月19日休館) 境港市制55周年記念事業「北前船と境港~船が運んだもの~」 【企画展示】境港への北前船寄港を記念し、北前船ゆかりの品、当時の境港の写真・絵画、さんご館関連資料の展示をいたします。 入館料/大人400円 小中高100円 幼児無料
大山自然歴史館 ☎0859-52-2327 休 年中無休(年末年始) 時 9:00~17:00 料 入館料/無料	7/14 8/24 日 「わたしの山」4人展	7/30 8/28 日 夏の企画展「三島寿雄昆虫コレクション展」
植田正治写真美術館 ☎0859-39-8000 休 火曜日(祝祭日の場合は翌日) 休 12/1~2/未日は休館 ※展示期間中は休館 時 9:00~17:00(入館は開館30分前まで)	6/11 9/11 日 9:00~17:00(最終入館は16:30) 企画展 追憶のヨーロッパ:植田正治の旅と写真 植田正治にとっての「旅」はどんな意味をもっていたのでしょうか。異国の地ヨーロッパで夢中にシャッターを切り、写真集としてまとめたのは、印刷の手前までいながら納めできず、急遽延期、わざわざ翌年の同じ季節に再びヨーロッパを訪れたまでで仕上げた「植田正治小旅行写真集 音のない記憶」(日本カメラ社)は、作家の様々な想いを込められてきた。今回の展示では、シリーズ(音のない記憶)に加え、古い技法を用いて、ソフトフォーカスのようなやわらかな雰囲気をもたせたシリーズ(西欧紀行)(ベスカラー)もあわせて紹介する。「旅」嫌いであった植田が、1970年代に数回にわたって訪れたヨーロッパでの写真を紹介しながら、写真家としての「旅」の意味を浮き彫りにします。 入館料/一般800円、高校・大学生500円、小中学生300円	8/6 8/28 日 矢藤益美写真展「大山に咲く小さな花たち」【ゆりの館ギャラリー】 ●同日とも無料開放(海とくらしの史料館 玄関前)身近な海の生き物に離れて、夏休みの宿題のテーマとしていただこうと思い企画いたしました。
とっとり花回廊 ☎0859-48-3030 休 年中無休(4~11月) 時 9:00~17:00(4~11月) 9:00~16:30(12~3月)	7/16 8/31 日 木エリサ竹の園アート展【ゆりの館ギャラリー】 高岡健二氏による流木やカンナず、竹の子の皮などを使って、動物や昆虫を作るリサイクルアートの展示会	8/6 8/28 日 矢藤益美写真展「大山に咲く小さな花たち」【ゆりの館ギャラリー】 ●同日とも無料開放(海とくらしの史料館 玄関前)身近な海の生き物に離れて、夏休みの宿題のテーマとしていただこうと思い企画いたしました。
祐生会いの館 ☎0859-66-4755 休 毎週火曜日 時 9:00~17:00 料 入館料/一般300(240円)、高校・大学生200(160円)、中学生以下無料 ※()は15名以上の団体	7/1 8/21 日 ふるさとの原風景~地域の地図展~ 1939年(天保10)から1844年(弘化元)にかけて、鳥取藩は土地の現状を正確に把握することを目的に縮尺600分の1の田畑地誌全国(天保絵図)を作成。今回は鳥取県管内全図までの原画を一堂に展示します。この機会をお見逃しな。	8/1 8/31 日 食虫植物展
日南町美術館 ☎0859-77-1113 休 毎週月曜日・年末年始(12/30~1/4)・祝日 時 8:30~17:00(最終入館16:30)	5/28 7/10 日 長谷川洋とスタジオティーンの仕事 ~鳥取県の民話アニメーションづくり~	7/23 9/4 日 拒否された戦争画を描いた画家 小早川秋登 日野町黒坂ゆかりの日本画家・小早川秋登の代表作「国に帰る」を中心に、秋登の戦争画について新たに解明された情報や新資料を紹介。

ペアで5組の皆さんに、鳥根県立美術館
宗廣コレクション 芹沢銈介展
模様遊び 色に喜ぶ(7/29~9/5)の
招待券をプレゼント!
ご希望の方は「I can see!」の感想などを添え、
編集部まで ●締切:7月28日(木)

小さな夢美術館 ☎0859-31-1262 休 月火水曜(但し祝日は開館) 時 11:00~17:00
6/11 7/24 日
「小作青史 版画作品展」●料金/1000円(茶業つき)
商工中金・米子支店ロビー ☎0859-34-2711 休 米子市東町168(米子駅前通り)
7/4 29 日
-写実の世界- かやのゆうこのポタニカルアート展(植物画) ●料金/無料

ペアで3組の皆さんに、米子市美術館
企画展 川崎・砂子の里資料館所蔵
浮世絵名品展(7/30~8/21)の
招待券をプレゼント!
ご希望の方は「I can see!」の感想などを添え、
編集部まで ●締切:7月28日(木)